

講演「手賀沼の現在・未来を学ぶ」 これからの手賀沼を共に考えてみませんか

手賀沼は、戦後急激な都市化の進展がもたらした水質汚濁により、漁業は衰退し水鳥も減少の一途をたどっています。けれども、昔の手賀沼には豊かな多様性のある生態系が存在し、人々は沼と共に生活を営み共存してきました。

「手賀沼のこれから」を私たちの目線で考えてみませんか。

講演者：^{たき} 瀧 ^{かずお} 和夫 先生

千葉工業大学名誉教授、工学博士、研究分野：環境水理学・衛生工学・水環境工学
研究テーマ：湖沼・海域等の滞留水域における水質・底質の汚濁メカニズムの解明と
改善の技術開発・他多数

手賀沼水環境保全協議会専門委員会委員長
平成24年 千葉県功労者表彰(環境功労分野)受賞

日時：平成27年6月10日(水)午後2時45分～4時20分

場所：我孫子地区公民館ホール(アビスタ)

*JRあびこ駅南口より南へ徒歩10分 手賀沼公園内
*我孫子市若松26-4 電話04-7182-0511

講演内容

- ◆ 北千葉導水による注水が手賀沼に与える影響は？
- ◆ プラクトンとCODの関係は？
- ◆ N(窒素)・P(リン)の流入とプラクトン増加の関係は？
- ◆ 手賀沼に大切な指標はCOD・水草・魚・生物の多様性
- ◆ 手賀沼再生に必要な漁業・農業と生物の多様性

- ※ 皆様からの質問の時間を確保してあります
- ※ 多くの皆様方の参加を心からお待ちしております

主催：美しい手賀沼を愛する市民の連合会

連絡先：美手連会長 八鍬雅子 電話&FAX. 04-7169-8903

*当日は美手連総会が行われ、終了後に本講演会が開催されます。



絵：故深山正巳さん「手賀沼の船曳網漁」